

碧南市における地下水汚染について（続報）

1 調査結果の概要

県は、ベンゼンによる地下水汚染の範囲を確認するため、地下水基準超過が確認された発端井戸周辺に存在する井戸4本の地下水質を調査しました。

調査を行った全ての井戸で環境基準に適合しており、周辺への地下水汚染の拡大は認められませんでした。

また、発端井戸から半径約1,000mの範囲内にある周辺事業場の調査を行ったところ、ベンゼンの取扱履歴がある事業場が1件あったものの、当該物質の不適切な使用は確認されませんでした。

これらのことから、汚染原因の特定には至りませんでした。

周辺井戸の地下水の水質調査結果

	調査地点	調査結果 (mg/L)	環境基準 (mg/L)	用途
1	碧南市神有町	<0.001	0.01 以下	飲用
2	碧南市鷺塚町	<0.001		生活用
3	碧南市鷺林町	<0.001		生活用
4	碧南市大堤町	<0.001		生活用

2 周辺の井戸所有者に対する情報提供

県は、関係行政機関と連携して周辺の井戸所有者へ汚染の状況等の情報提供を実施しました。

3 今後の対応

事業者は、原位置浄化を実施中です。

県は事業者に対し、地下水汚染対策を適切に実施するように指導していきます。

参考

○ 基準を超過した特定有害物質について

- ベンゼン

急性毒性としては麻酔作用があり、高濃度暴露では中枢神経系に作用して、頭痛、恶心、けいれんを起こし昏睡死亡します。慢性中毒として、造血組織に対する障害作用があげられます。

（参考：改訂4版 水道水質基準ガイドブック 日本環境管理学会編）